



御庄小だより

令和8年4月号
岩国市立御庄小学校



伝統の精神「仁・修・健・働」発信し、心豊かに成長する御庄っ子！

満開の桜とともに、木々の緑がいに芽吹き、日ごとに春めいて参りました。御庄っ子は、学年がそれぞれ進級し、お兄さん、お姉さんになり「楽しみだな！頑張るぞ！」などワクワクする気持ちいっぱい4月をスタートしました。新しく着任された先生方も、子どもたちの元気のよいあいさつや笑顔から、たくさんの元気をもらいました。今年は26名の初々しい新入生を迎えて、全校児童118名です。今年も、学校・保護者・地域の方々と一体となって、子どもたちの「学びと成長」を育むために、伝統の4つの精神「仁・修・健・働」を育む教育活動を展開していきたいと思います。

さて、始業式では、子どもたちに、年度のスタートのあたり、まず、「お互いの立場や思いを大切にしながら学校生活を送る」ことの大切さについてお話しました。そして、「明るく元気」、「どんなこともあきらめず自分で頑張る」。この3つの柱は、子どもたちの未来と地域を明るく導く力に繋がると思います。

本校は、伝統の4つの精神をキーワードとして、地域としっかりと連携して児童の「学びと成長」を育んできました。そのようなかで、保護者・地域の方々と子どもたちの「ふれあい活動」を大切にしていくことで、子どもたちの「主体性」や「コミュニケーション能力」等を磨き、将来を生き抜く力を育んでいきたいと思います。

入学式では、式辞の中で、『「元気のよいあいさつ」から一日の生活を始めましょう』とお話をさせていただきました。自分から進んで元気のよい「あいさつ」をすることは、自分だけでなく周りの人も元気にします。2つ目は、『お友達を大切にし 勉強や運動を頑張しましょう』ということをお話しました。「お友達を大切にする」ことで、学校中がやさしい心でいっぱいになり、みんなのやる気が出てきて、みんなが良い学校生活を送ることができます。みんなで仲良く勉強などを頑張る、楽しいことが多ければ多いほど、さらに立派に成長できると思います。様々な場面で、相手の立場を尊重したり、他人を思いやったりする『心』が高まってくると、他人を幸せにするだけでなく、回り巡って、自分を幸せにすることにもつながっていくことをお話しました。

この一年間、「御庄っ子」が、たくさんのことを学び、力をつけ、立派に成長していくことを教職員一同、願って教育活動にあたって参りたいと思います。今年度も、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



令和8年度 御庄小学校 教職員



校長 白神 健吾 (しらかみ けんご)	教頭★西村 寛子 (にしむら ひろこ)	
1年 篠原 奈緒 (のいはら なお)	2年 森田 真穂 (もりた まほ)	3年★福永 未羽 (ふくなが みう)
4年 山縣 拓也 (やまがた たくや)	5年 河内 尚洋 (こうち たかひろ)	6年 中村 健一 (なかむら けんいち)
なかよし 宮本 祥恵 (みやもと さちえ)	ひまわり★寺尾 明美 (てらお あけみ)	初任研担当★長岡 豊 (ながおか ゆたか)
初任研担当★廣本 豊子 (ひろもと とよこ)	通級指導★大島 美紀 (おおしま みき)	養護教諭★中島 晃子 (なかじま あきこ)
事務主任 松岡恵美子 (まつおか えみこ)	校務 埴村 敦彦 (たおむら あつひこ)	学校司書 秋本 啓一 (あきもと けいいち)
支援員 大森 真由美 (おおもり まゆみ)	業務アシスト 辻野 直子 (つじの なおこ)	心の支援員 折出 美保子 (おりで みほこ)
ALT★ニコラス オークス		★印は、新しく着任した先生です。

一年間、お世話になります。 どうぞよろしくお願いします。